LEDプラージュ AG1-LPRシリーズ / LED木煌 AG1-LMOシリーズ

取付説明書 オンリーワンエクステリア掲載商品

AC100V 直結仕様

施工前に必ず本紙と別紙の安全上のご注意をよくお読みのうえ正しく施工してください。 **※配線工事は有資格者にご依頼ください。**

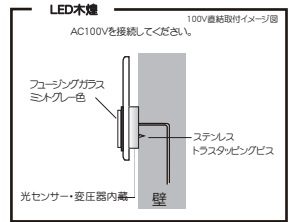
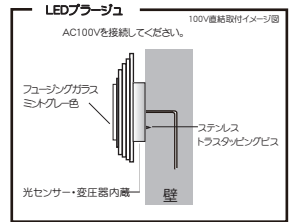
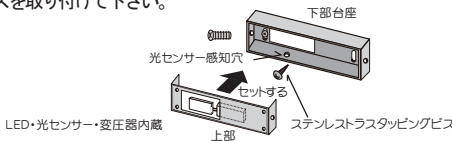
- **取付前にＣＤ管を使用した電気工事が必要となります。外壁の工事の前にご依頼ください。**
- **本製品は発光ダイオードを使用し、100Ｖ直結仕様となっております。** （変圧器・光センサーが本体に内蔵されております。）
- **通電の際は必ず、本体内部にセットされております変圧器を通しておこない点灯をご確認ください。**
- **光センサーの位置を考慮のうえ取り付けてください。光センサーは型番によって内蔵場所が異なります。**
  ※詳しくは該当商品の取り付け図を確認ください。
- **むやみに改造・分解をおこなわないでください。**

付属品
- 本紙 （取付説明書）
- 安全上のご注意 （※施工完了後、必ず、施主様へお渡しください。）
- LED ガラス表札本体 （表札・LED球・変圧器内臓） ※交流100Vの接続用の配線が本体についております。

☐ **LEDプラージュ表札 取付方法** （AG1-LPR02）
☐ **LED木煌表札 取付方法** （AG1-LMO01）

■表札の取付方法

① 取り付け前に表札の位置や水平バランスを考慮し、鉛筆で印をつけます。
② ステンレス部分に固定しているビスを取り外して下さい。（ステンレス部分は２部品になっています。）
③ 壁面に直径 5㎜ × 深さ 25㎜ の穴をあけ、付属のナイロンプラグを差し込みます。
④ 下部台座を付属のステンレストラスタッピングビスで取り付けて下さい。
⑤ 上部（ガラス付）ステンレス部分をセットし、再度ビスを取り付けて下さい。

光センサー位置
ステンレス部の下部に感知穴がございます。

取付説明書 オンリーワンエクステリア掲載商品

タイマー仕様（電源 BOX 内変圧器内蔵）

施工前に必ず本紙と別紙の安全上のご注意をよくお読みのうえ正しく施工してください。 **※配線工事は有資格者にご依頼ください。**

- **取付前にＣＤ管を使用した電気工事が必要となりますので、外壁の工事の前にご依頼ください。**
- **本製品は発光ダイオードを使用し、付属電源BOX内に変圧器・タイマーが内蔵されております。通電の際は必ず、電源BOX内部にセットされております変圧器を通して点灯をご確認ください。**
- **タイマーの現在時刻とON／OFFスイッチ、および地域周波数の設定をおこなってください。**（設定方法は同梱されております、別紙、タイマー施工説明書をご覧ください。）
- **付属ケーブルには±の極性があります。切断加工などをおこなう場合、極性にご注意ください。** ※点灯確認がとれない場合、結線をつなぎり直して頂いても故障はいたしません。
- **防水のため、自己融着テープを連結部に引き伸ばしながらまいてください。**
- **むやみに改造・分解をおこなわないでください。**

付属品
- 本紙 （取付説明書）
- 安全上のご注意 （※施工完了後、必ず、施主様へお渡しください。）
- タイマー施工説明書 （※施工完了後、必ず、施主様へお渡しください。）
- LEDガラス表札本体 （表札+LED球）
- 電源BOX （タイマー・変圧器）
- ケーブル7m （両端コネクター付き）
- タイタックテープ （自己融着テープ）

☐ **LEDプラージュ表札 取付方法** （AG1-LPR02）
☐ **LED木煌表札 取付方法** （AG1-LMO01）

※タイマー付を御購入頂いた場合、光センサーは内蔵されません。ご了承ください。

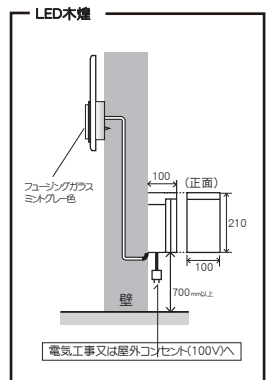
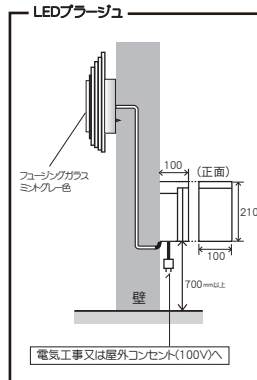
電源BOXの取付は水没防止の為、地上700mm以上離して取付けて下さい

■表札の取付方法 タイマー仕様（AG1-LED-TM）

① 取り付け前に表札の位置や水平バランスを考慮し、鉛筆で印をつけます。
② ステンレス部分に固定しているビスを取り外して下さい。（ステンレス部分は２部品になっています。）
③ 壁面に直径 5㎜ × 深さ25㎜ の穴をあけ、付属のナイロンプラグを差し込みます。
④ 下部台座を付属のステンレストラスタッピングビスで取り付けて下さい。
⑤ 上部（ガラス付）ステンレス部分をセットし、再度ビスを取り付けて下さい。

下部台座
セットする
LED内蔵
上部
ステンレス
トラスタッピングビス

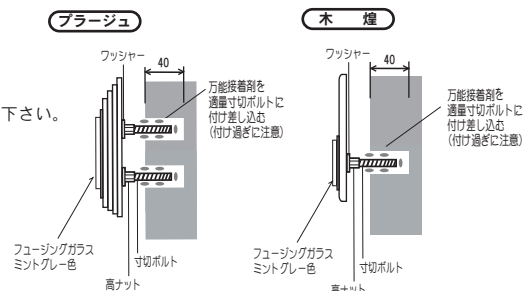
タイマー付き取付イメージ図

LEDプラージュ AG1-LPR Xシリーズ（LEDなし） / LED木煌 AG1-LMO Xシリーズ（LEDなし）

オンリーワンエクステリア掲載商品 **表札 取付方法**

商品名（型番） ☐ **LEDプラージュ**（AG1-LPR02X） ☐ **LED木煌**（AG1-LMO01X）

■表札の取付方法 お取り付け前に必ずご確認ください

※共通事項8φの穴を約40mmの深さであける
※穴は微調整しながら取付下さい。

①付属の寸切りボルトをセットします。
②取付け前に表札の位置や水平バランスを考慮し、鉛筆で印を付けます。
③壁面に直径 8㎜×深さ 約40㎜ の穴をあけます。※穴は微調整しながら取付下さい。
④万能接着剤をボルトに適量つけ差し込みます。多めの粘着テープや紐で仮止めし、後日、固着を確認後、取り外して下さい。
※化粧ビス・高ナットなどの締めすぎにご注意ください。

AC100V 直結仕様

保管用

施工業者さま および 施工店さまへ

【安全上のご注意】 をよくお読みのうえ、使用時の事故を回避するための注意事項をあげさせていただきます。事故のないよう正しく施工していただきますようお願いいたします。

安全上のご注意

※必ずお守りください。

・本書の掲載以外では使用しないでください。
・取付に必要なスペースを確保するとともに、必ず、本書の指示に従ってください。

□100V 直結仕様の通電は必ず、本体内部にセットされております変圧器を通しておこない、100V を 直結して点灯をご確認ください。（変圧器は AC 100V / DC 5V にて LED 球点灯）

□光センサーを考慮のうえ取り付けてください。

※次のような場所に取り付けますと、光センサーの機能が十分に発揮できない場合があります。

◆他の照明の光や車のヘッドライトがあたる場所
◆昼間でも暗い場所
◆夜間でも明るい場所

※また、当商品は薄暗い天候を感知し、場合によっては人影などによって光センサーが感知する場合があります。敏感に LED が点灯する場合がありますが、機能的に問題はありません。

□光センサーは以下の場所に組み込まれています。

◆100V 直結仕様 → LED BOX 下部（表札裏面にある乳白色の BOX） **or** 本体裏面

※光を感知して、点灯確認ができない場合があります。その場合、光を遮断できる黒い布などで、光センサー部分を覆い点灯確認をおこなってください。

□ほたるスイッチや調光器と組み合わせて使用しないでください。

□大型のトランスやシャッター駆動用のモーター等、大きな電流を必要とするものと同一回路で使用しないでください。

□むやみに改造・分解をおこなわないでください。

□施工完了後、かならず、本書を施主様へお渡しください。（取扱説明書となります。）

※施工完了後、必ず、点灯確認をおこない引き渡しください。

記号の説明　⊘・・・禁止をあらわします　(!)・・・必ず実行をあらわします　⦶・・・分解・改造の禁止をあらわします

⊘	安全確保のため、電源ブレーカー等が遮断されていることを確認してから施工してください → 感電の原因になります。
(!)	ケーブルの切断などをおこなった場合、自己融着テープのご使用をおすすめいたします → 火災・感電によるけがのおそれがあります。
(!)	施工工事は、本書に従って確実におこなってください → 故障や火災・落下などの事故の原因となります。
(!)	次のような場所にはとりつけないでください ■傾斜した場所 ■取付面がボルト芯々よりも小さいところ ■補強材のない薄い面（ベニヤ板や石膏ボードなど）※強度が弱い場合、補強材で補強してください。 ■電源 BOX 付の場合 浴室等の湿気の多い場所 ※この器具は壁面取付専用防滴仕様となっておりますが、防湿仕様ではありません。 ■すでに使用されたネジ穴は使用しない
(!)	AC100V で使用してください → 過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。
(!)	商品への通電は必ず、本体内部にセットされております変圧器を通して点灯確認をしてください → LED 照明は AC 100V 変圧器をとおり、DC 5V にて点灯いたします。100V 直結されますと故障・感電・けが・破損の原因になります。
⊘	ほたるスイッチと組み合わせて使用しないでください → ほたるスイッチ点灯時の微弱電流にて、点灯・点滅をする恐れがあります。
⊘	調光器と組み合わせて使用しないでください ※調光器はとりはずす必要があります。
(!)	器具表示の指定方向にとりつけてください
(!)	電源線は確実に差し込む、又は、確実に結線してください → 火災・感電・点灯不良等の恐れがあります。
⊘	表札および電気機器に強い力や衝撃を与えないでください → 破損・けが・火災・感電などの原因となります。
⊘	器具の一部が破損している状態で使用しないでください → 火災・落下などの原因となります。
⊘	ケーブルを無理に曲げたり、折ったりしないでください → 破損・けが・火災・感電などの原因となります。
(!)	設工工事に使用する部品は必ず、付属部品および指定部品を使用してください → 正常な取り付けができない場合があります。
⊘	温度が高くなるものの上に取付ないでください → 火災の原因になります。 ※特にガス機器や排気筒の上には取り付けないでください。
(!)	器具・部品の取付状態および点灯状態に異常がないことを確認のうえ、ご使用ください → 落下・感電・破損の原因となります。
⦶	むやみに改造・分解はおこなわないでください → 火災・故障の原因となります。 ※改造・分解後の返品・交換はおうけできません。
⊘	大型のトランスやシャッター駆動用のモーター等、大きな電流を必要とするものと同一回路で使用しないでください → 故障・破損・点灯不良等の恐れがあります。

Q&A 故障かな?と思ったら

※安全上のご注意の事項を遵守いただき、点灯確認できない場合、以下のようなことが考えられます。
再度、ご確認お願いいたします。

現象	考えられる原因	処置のしかた
点灯しない	光センサーが感知している	光センサー部を光が透過しない黒い布などで覆って頂き、点灯確認をおこなってください
	断線している	再度、結線しなおして頂き、点灯確認をおこなってください

●上記の事項点検確認いただき、点灯確認いただけない場合　大変お手数ではございますが、ご購入頂いた販売店までご連絡お願いいたします。

■タイマー（タイマー・変圧器内蔵）仕様

保管用

施工業者さま および 施工店さまへ

【安全上のご注意】 をよくお読みのうえ、使用時の事故を回避するための注意事項をあげさせていただきます。事故のないよう正しく施工していただきますようお願いいたします。

安全上のご注意

※必ずお守りください。

・本書の掲載以外では使用しないでください。
・取付に必要なスペースを確保するとともに、かならず本書の指示に従ってください。

□通電の際は必ず、電源 BOX にセットされております変圧器を通しておこない、100V を直結して点灯をご確認ください。（変圧器は AC 100V / DC 12V or 5V にて LED 球点灯）

□電源 BOX は水没防止のため、地上 700mm 以上離して取り付けてください。

□付属されておりますケーブルは、± の極性があります。切断・結線時は極性にご注意ください。

※極性が逆の場合、LED 球は点灯いたしません。その際、つなぎなおして点灯をご確認ください。

□コネクター部の防水のため、自己融着テープを連結部に引き伸ばしながら巻いてください。

タイマー仕様

◎タイマーは現在時刻と ON/OFF スイッチ、および地域周波数の設定をお願いします。
出荷時 ●ON/OFF スイッチ 18：00 ON / 6：00 OFF 設定 ●周波数 60Hz 設定

□ほたるスイッチや調光器と組み合わせて使用しないでください。

□大型のトランスやシャッター駆動用のモーター等、大きな電流を必要とするものと同一回路で使用しないでください。

□むやみに改造・分解をおこなわないでください。

□施工完了後、かならず、本書を施主様へお渡しください。（取扱説明書となります。）

※施工完了後、必ず、点灯確認をおこない引き渡しください。

記号の説明　⊘・・・禁止をあらわします　(!)・・・必ず実行をあらわします　⦶・・・分解・改造の禁止をあらわします

⊘	安全確保のため、電源ブレーカー等が遮断されていることを確認してから施工してください → 感電の原因になります。
(!)	ケーブルの切断などをおこなった場合、自己融着テープのご使用をおすすめいたします → 火災・感電によるけがのおそれがあります。
(!)	施工工事は、本書に従って確実におこなってください → 故障や火災・落下などの事故の原因となります。
(!)	次のような場所にはとりつけないでください ■傾斜した場所 ■取付面がボルト芯々よりも小さいところ ■補強材のない薄い面（ベニヤ板や石膏ボードなど）※強度が弱い場合、補強材で補強してください。 ■電源 BOX 付の場合 浴室等の湿気の多い場所 ※この器具は壁面取付専用防滴仕様となっておりますが、防湿仕様ではありません。 ■すでに使用されたネジ穴は使用しない
(!)	AC100V で使用してください → 過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。
(!)	商品への通電は必ず、本体内部にセットされております変圧器を通して点灯確認をしてください → LED 照明は AC 100V 変圧器をとおり、DC 5V or 12V にて点灯いたします。100V 直結されますと故障・感電・けが・破損の原因になります。
⊘	ほたるスイッチと組み合わせて使用しないでください → ほたるスイッチ点灯時の微弱電流にて、点灯・点滅をする恐れがあります。
⊘	調光器と組み合わせて使用しないでください ※調光器はとりはずす必要があります。
(!)	器具表示の指定方向にとりつけてください
(!)	電源線は確実に差し込む、又は、確実に結線してください → 火災・感電・点灯不良等の恐れがあります。
⊘	表札および電気機器に強い力や衝撃を与えないでください → 破損・けが・火災・感電などの原因となります。
⊘	器具の一部が破損している状態で使用しないでください → 火災・落下などの原因となります。
⊘	ケーブルを無理に曲げたり、折ったりしないでください → 破損・けが・火災・感電などの原因となります。
(!)	設工工事に使用する部品は必ず、付属部品および指定部品を使用してください → 正常な取り付けができない場合があります。
⊘	温度が高くなるものの上に取付ないでください → 火災の原因になります。 ※特にガス機器や排気筒の上には取り付けないでください。
(!)	器具・部品の取付状態および点灯状態に異常がないことを確認のうえ、ご使用ください → 落下・感電・破損の原因となります。
⦶	むやみに改造・分解はおこなわないでください → 火災・故障の原因となります。 ※改造・分解後の返品・交換はおうけできません。
⊘	大型のトランスやシャッター駆動用のモーター等、大きな電流を必要とするものと同一回路で使用しないでください → 故障・破損・点灯不良等の恐れがあります。

Q&A 故障かな?と思ったら

※安全上のご注意の事項を遵守いただき、点灯確認できない場合、以下のようなことが考えられます。
再度、ご確認お願いいたします。

現象	考えられる原因	処置のしかた
点灯しない	ケーブルを延長または改造されてご使用の場合極性が逆になっている	再度、ケーブルをつなぎなおして頂き、点灯確認をおこなってください
	断線している	再度、結線しなおして頂き、点灯確認をおこなってください
	タイマー付きの場合 現在時刻設定または地域周波数が設定されていない	現在時刻設定と地域周波数の設定をおこなってください

●上記の事項点検確認いただき、点灯確認いただけない場合　大変お手数ではございますが、ご購入頂いた販売店までご連絡お願いいたします。